

栃木 POC 超音波ハンズオンセミナー

ハンズオンセミナー 1 (頸部) 企画

耳鼻咽喉科・頭頸部超音波ハンズオンセミナー

5月26日(金) 9:00 - 12:00 第5会場 (栃木県総合文化センター 3階 第2会議室)

【コース概要】

耳鼻咽喉科・頭頸部領域(頸部全域, 顔面, 頭部(眼球, 脳を除く))には非常に多くの重要な臓器があり, 解剖も複雑なため, 精度の高い診断, 治療が求められますが, 十分な理解が難しい領域でもあります. この領域を理解するには実際に超音波を用いながら, 耳鼻咽喉科・頭頸部領域の解剖, 機能, 頸部疾患の病理等について理解することが非常に重要ですが, 実際にそれらを学ぶ機会が少ないのが現状でした. 日常臨床の中で疑問に思ってきたことなど多々あることと思います.

特殊な専門領域の企画としてではなく, 多様な立場で日々の診療や検査を施行している皆様にとって役立つ情報収集の場として, 多くの領域の会員の皆様にご参加いただき, 耳鼻咽喉科・頭頸部領域に関する皆様の日頃の疑問を解決できるセミナーとして企画しました.

講師は4人の耳鼻咽喉科・頭頸部外科エキスパートが担当し, この領域の超音波診断に必要な知識につき, 解剖や疾患に関する講義をまじえながら実習を行います. さらに, 講師以外にもインストラクターを配置しますので, 実技では, 臨床に役立つ実践的な耳鼻咽喉科・頭頸部外科領域の超音波診断手技について納得がいくまで体験していただけます.

参加資格は特に規定せず, 各参加者のご要望に応えながら進めていきたいと思っております.

座長: 古川まどか (神奈川県立がんセンター頭頸部外科)

頭頸部領域の超音波診断に適した診断装置選択と検査手順	S704
松浦一登	
宮城県立がんセンター頭頸部外科	
超音波診断に必要な頸部の解剖とその超音波像	S704
門田伸也	
四国がんセンター頭頸科	
超音波診断に役立つ唾液腺疾患の知識	S705
佐藤雄一郎	
新潟県立がんセンター新潟病院頭頸部外科	
頸部リンパ節およびリンパ節と鑑別を要する疾患の超音波診断および臨床像	S705
齋藤大輔	
岩手医科大学耳鼻咽喉科頭頸部外科	

ハンズオンセミナー 2 (胸部) 企画

肺エコーによる呼吸・循環不全の評価：BLUE and FALLS Protocol presented by Dr. Lichtenstein

5月26日(金) 13:30 - 16:45 第5会場 (栃木県総合文化センター 3階
第2会議室)

【コース概要】

急性期肺エコーのパイオニアで現在も精力的に活動されている Lichtenstein 先生が招待講演でパリから招かれます。今回 Lichtenstein 先生の御厚意により、特別に肺エコーを中心としたハンズオンセミナーを開催する運びとなりました。BLUE protocol は呼吸不全、FALLS protocol は循環不全におけるエコーを用いた評価法になります。講義はすべて Lichtenstein 先生が英語で行われます(同時通訳はございません)。またハンズオンは Lichtenstein 先生のブースでは英語になりますが、本邦インストラクターが可能な限りサポートいたします。テキストの事前配布はございませんが、下記文献を事前にお読みいただくこと、日本語の論文やテキストで急性期肺エコーの基本事項を事前を確認していただくことをおすすめいたします。参加資格は特に問いません。先着順で定員に達しましたら締め切りとなります。貴重な機会です、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

文献：Lichtenstein DA. BLUE-protocol and FALLS-protocol: two applications of lung ultrasound in the critically ill. Chest 2015; 147: 1659-70.

ディレクター : 小林 英夫 (防衛医科大学校呼吸器内科)

コーディネイター : 亀田 徹 (安曇野赤十字病院救急科)

チーフインストラクター : Daniel Lichtenstein (Paris, France)

インストラクター : 関谷 充晃 (済生会川口総合病院呼吸器内科)

鈴木 昭広 (東京慈恵会医科大学麻酔科)

野村 岳志 (東京女子医科大学集中治療科)

竹井 寛和 (都立小児総合医療センター救命救急科)